

気象状況が心配される場合の登校について

大雨、暴風の場合の登校

子供たちの安全確保を最優先します。ただし、地頭方小学校は、牧之原市の学校であり、牧之原市教育委員会からの指示や指導にそった対応を基本としますが、御前崎中学校に兄弟姉妹がいる子供もいるため、御前崎中学校ともやり取りをしていきます。よって、時には牧之原市の小中学校とは違う対応となることもあります。

I 大雨、暴風などの**特別警報**が発表された場合

特別警報は自宅待機となります。その後解除になった場合は数時間遅れの登校となりますが、特別警報級の大雨などでは解除の見込みも薄く、臨時休校になることがほとんどです。

II 大雨警報、暴風警報の場合

二つの警報が発令されている場合は自宅待機となります。ただ、牧之原市はこれまで臨時休校になることが多いです。二つの警報が解除された場合、時間によってはそのあと登校になることもあります。地頭方小学校は、他の学校よりも海に近く大雨や暴風の影響が大きい場所にあるため、他の学校は解除されても雨風の様子などを見て心配な場合は解除せず、臨時休校となることもあります。

III 地頭方小学校の基本的な考え方

子供たちの命最優先で対応を考えます。地頭方小学校周辺の通学路の状況、雨風の状況などから最終的には地頭方小学校独自の判断をすることがあります。その際には、牧之原市とは違う、御前崎中学校とは違うこともあります。ご理解をいただきます。

対応についてはメールでお知らせをしますが、メールが送信できないくらいの状況になることがあります。その際は、それぞれのご家庭で子供たちの安全を最優先した判断をしていただきます。

学校からメール送信できる時間帯は市教委と御前崎中学校とのやり取り後となりますので、およそ6時30分前後になると思います。Chromebookの持ち帰りが令和6年から始まりますので、メールだけでなく、ホームページにてお知らせします。そのあとGoogleクラスルームによる連絡もできるよう準備を進めていきます。

この対応については、令和6年度の対応となります。

牧之原市立地頭方小学校